

「多様な人材が輝く議会のための17の提言」に係る令和8年度の取組

1 経緯

全国都道府県議会議長会がまとめた「多様な人材が輝く議会のための17の提言」については、令和6年3月21日開催の代表者会議において、三重県議会としても同じ認識をもって進めていくことが決定され、当面は、以下に取り組むこととされた。

- ・主権者教育や若者を意識した広報広聴の充実
- ・立候補や議員活動がしやすい環境づくり
- ・ハラスメントを許さない環境づくり

2 令和6、7年度に行った主な取組

(1) 主権者教育や若者を意識した広報広聴の充実

- ・三議長会「地方議会が進める主権者教育事例集」県内市町教育委員会及び高校へ周知【R6】
- ・三議長会「議会の主権者教育リーフレット」の活用を県内小中高等学校等に依頼【R7】

(2) 立候補や議員活動がしやすい環境づくり

- ・第9回全国自治体議会改革推進シンポジウムを開催し、議会改革の推進や多様な人材の活躍をテーマに講演やパネルディスカッション等を実施【R6】
- ・県内経済団体に対して、傘下団体・企業の就業規則における立候補に伴う休暇新設と議員との副業・兼業の容認についての要請活動等を実施【R6、R7】
- ・地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書を可決【R7】

(3) ハラスメント防止対策の実施

- ・ハラスメント防止研修会を開催【R6、R7】

3 令和8年度の取組（案）

これまで取り組んできた（1）～（3）の取組に加えて、新たに「開かれた議会の実現」について取り組む。

(1) 主権者教育や若者を意識した広報広聴の充実

8月開催のみえ高校生県議会の模様をみえ県議会新聞特集号として掲載し、全高校生に配布するとともに、小中学校へもデータを送信することを検討する。

(2) 立候補や議員活動がしやすい環境づくり

令和6年、立候補に伴う休暇制度の新設等を要請した経済団体等と意見交換会を実施する。

(3) ハラスメント防止対策の実施

多様な人材が議員として活動しやすい環境となるよう、さまざまなハラスメントの概要や防止などに関する動画を視聴する等、知識の向上を図る。

(新) 開かれた議会の実現

子育て世代が安心して傍聴できる環境づくりを検討する。